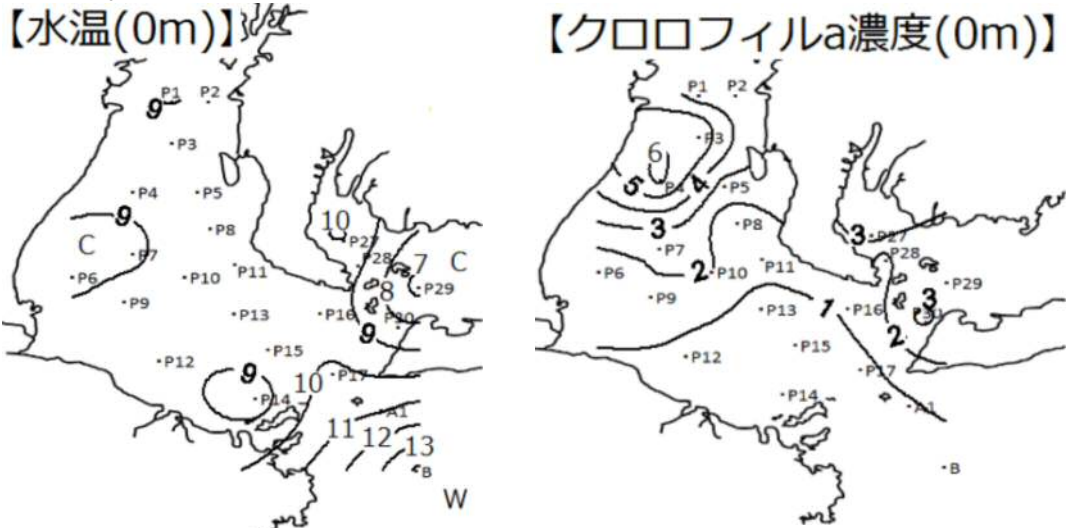


【内湾観測結果（調査日：1月26～27日）】

伊勢湾内の表層水温は 8 ～ 9 °C です。湾口域から渥美外海にかけて水温差が大きくなっており、潮境が形成されていました。クロロフィル a 濃度は伊勢湾北部から中部で高くなっていました。



【鉛直分布（調査点：P1～B）】

伊勢湾の水温は 8 ～ 10 °C でした。湾奥表層には、低温・低塩分水があり、外海には高温・高塩分水があつて、湾口部は密度が大きく、かつ、水温、塩分の差がおおきくなっており、熱塩フロントが形成されていました。また、湾奥から中部にかけて、密度成層していることから、表層沖向き、底層奥向きのエスチャリー循環があると推測されます。湾北部（P1～P3）では、河川の流入により、クロロフィル a 濃度は高くなっていました。

